

SPECTROLINE[®]

蛍光式リーク検知システム

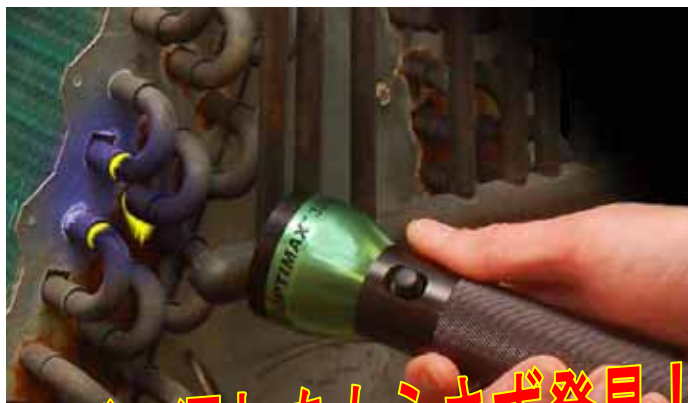
スペクトロライン

POINT

- ・今まで見つけるのが難しかった冷媒ガスの漏れが目で見て簡単に特定できる！
- ・漏れの検査時間の短縮ができる！
- ・年間4グラムの微少漏れまで検知できる！
- ・漏れを早期発見することによって、ムダなガスチャージの削減し地球環境の保全に！

こんなところでぜひ使ってください…

- ・多回サービスでお困りの案件に！
- ・病院、コンビニ、電算室、大型冷凍庫など、機械を止められない・修理できない案件に！
- ・センサー式検知器より精度が高く、窒素耐圧より手間と時間がかかりません！
- ・1度目のガスチャージの時、ついでに蛍光剤を1本注入していただくことをオススメします！



冷媒ガス漏れをもらさず発見！

【カプセル蛍光剤】(6本 / 1箱)

ミネラルオイル用蛍光剤

GS-101



エーテルオイル用
蛍光剤

GS-3/ET

蛍光剤ご採用手順

(カプセル蛍光剤の場合)

蛍光剤を選ぶ

まずは対象となる冷凍空調機の冷凍機油(コンプレッサオイル)のベースオイルの種類と量を調査し、下記の表から選定してください。

コンプレッサオイル量	450mlまで	1,500mlまで	3,000mlまで	7,500mlまで
ミネラルオイル用蛍光剤 (R-22など)	GS-101	GS-1	GS-2	GS-3
エステルオイル用蛍光剤 (404・407・410など)	GS-101/E	GS-1/E	GS-2/E	GS-3/E
エーテルオイル用蛍光剤 (404・407・410など)	GS-101/ET	GS-1/ET	GS-2/ET	GS-3/ET
アルキルベンゼン用蛍光剤 (R-22など)	GS-101/LT	GS-1/LT	GS-2/LT	GS-3/LT

その他冷凍車など用PAG向け蛍光剤も取り揃えております。

カプセル蛍光剤はすべて6本(1箱)入りです。オイル量に応じて1本を注入してください。

オイル量が7.5リットル以上の場合は2本以上注入いただきます。

さらに大型冷凍機などの場合は、「ボトルタイプ蛍光剤」をご用意しています。特殊工具で注入または、オイル交換の際にオイルに蛍光剤をあらかじめ溶いてから充填します。

紫外線ランプを選ぶ

つぎに、作業環境や対象機器のサイズに応じて紫外線ランプを選定してください。

品番	内容	特徴
Standard TLK-100/J	TITAN紫外線ランプ・12V・100W (ハロゲン球) + ゴーグル + クリーナー + バッテリーパック + キャリングケース	導入にお勧めのスタンダードタイプ。照射範囲ワイド。
New! TP-8690/J	OPTIMAX3000・ルクシオンLED紫外線ランプ 充電式(NMH電池) + チャージャー + ゴーグル	新型UV/Blue LED・充電タイプ。小型でハイパワー。照射範囲スポット。



TLK-100/J



TP-8690/J

その他、さらにハイスpek的なものなど、多く取り揃えております。お気軽にご相談ください。紫外線ランプ使用時は、目の保護と蛍光剤のあざやかな発光を見るため、紫外線カットゴーグル(UVS-40:黄色)を必ずかけてください。

注入工具を選ぶ

カプセル蛍光剤は下記の図のように、ガスチャージ時にガス圧で押し込みます。機器の低圧ポートの口金が、R-22(1/4")またはR-410a(5/16")で選んでください。

注入工具Aセット < 1/4"フレア:R-22・404A・407用 >

品番	品名	必要数
BV-50	コントロールバルブ 1/4 フレア	2個
TP-9941	接続ホース 1/4 フレア	1本



コントロールバルブ BV-50 2個必要



接続ホース TP-9941(1/4フレア)

BV-9941(5/16フレア)



異型アダプター(410用) BV-159P-1
2個必要

注入工具Bセット < 5/16"フレア:R-410A用 >

品番	品名	必要数
BV-50	コントロールバルブ 1/4 フレア	2個
BV-9941	接続ホース 5/16 フレア	1本
BV-159P-1	異型アダプタ 5/16"フレア-1/4"フレア	2個

参考:接続方法図

R-22 ミネラルオイル蛍光剤 注入の場合
(404a)



R-410A エステルオイル蛍光剤 注入の場合
(エーテル)



蛍光剤ご使用手順

カプセル蛍光剤を注入する 通常のカプセルチャージの手順で、ガス圧で押し込みます。別紙にて、詳細な注入方法についての資料をご参考ください。

機器を稼働させ蛍光剤を十分に循環させる

スローリークの場合は数日～数週間、じっくり蛍光剤を循環させてください。蛍光剤はコンプレッサオイルになじんで循環します。オイルがなじむまでの時間が必要だということをご理解ください。別紙リーク検知のポイントの資料もご参考ください。

紫外線ランプキットで検査する 後は、疑わしい場所を紫外線ランプで照射し、検査するだけです。蛍光剤が紫外線に反応すると、漏れ箇所は黄色～黄緑色の発光をします。

その他、不明点および実績や実例、安全性など資料類を取り揃えておりますので、お気軽にご相談・ご用命ください。

ご質問・お問い合わせは・・・
「スペクトロライン」総発売元

株式会社 眞洋商会

〒552-0002 大阪市港区市岡元町3丁目3-21

Tel06-6582-5497 Fax06-6582-5495

E-mail monobe-t@shinyo-syokai.com